

令和5年度「クラスルームこらぼ放課後等デイサービス事業自己評価」

令和5年12月実施

R4クラス放課後①		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	3	1	規定に基づき行っています。今年度はレイアウトを少し変更しました。活動内容・年齢等により狭く感じることもあります。仕切り等ごしやすい工夫しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	1	5	規定に基づき行っています。人材不足の中ですが努力します。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	5	規定に基づき行っていますが構造上の問題もあります。トイレの改善が課題です。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1	4	活動記録を用いて、必要に応じて情報を共有して活動等の改善を行っています。職員と話をするように心がけています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	3		面談、連絡帳等でいただいた意見などをわかりやすい工夫やコミュニケーションツールなど活動や行事に取り入れています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	3	1	HPで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	7		課題です
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	3	1	今年度は「行動の問題についてチームで取り組む支援」について施設長が研修を行いました。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	4		事前の保護者への聞き取りや児童の観察や聞き取り、中間評価、年間評価による面談を行い、職員との話も元に計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	3	1	個々に合わせて必要に応じて検査などを行い、活用しています。行動記録や保護者からの生活の様子も大切にしています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	6	1	スタッフの意見を出し合い、子どもたちの希望も合わせて活動を決めています。今年はスケートをとられてチャレンジを行いました。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	4	1	同じが落ち着く方もおられますので、子どもたちの特性を配慮しながら少しずつチャレンジを提案し、活動の工夫をしています。ご利用者の活動決めでは同じことに偏りがちなのでこちらからも案を提供しています。
適切な 支援の 提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	4	1	休日、長期休暇には休暇にしかできない体験活動を子どもたちとも話しながら、積極的に行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	2		クラス編成や外の時間グループ活動の時間などメリハリを工夫しています。集団が苦手な方はまず個別から計画しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	3	3	活動記録を役立てながら、活動前に子どもたちについての情報を共有しています。

R3クラス放課後②		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	5	2	終了後には行っていないが、記録を活用して情報共有し次の日の活動に活かせるよう確認をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	3		連絡帳以外にも、日々支援に対する記録を丁寧にとって、次回活動時に見直し、活用しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	3		中間評価、年間評価を行い、見直しを行っています。他のスタッフにもわかるようファイリングを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	6		行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	3		児童発達管理責任者を中心に、子どもにかかわる者が参加しています。こらぼでの様子やご家庭、学校での様子などヒアリングした記録を会議に活用しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	4		先生方とは送迎時や担当者会議、電話連絡等で子どもたちについての情報を共有しています。必要なときは学校に伺い連携を行っています。町で行った会議等でお会いしてお話させていただく時もあります。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	8		ドクターからの情報をいただいて支援に役立てています。こらぼからの支援報告書をお渡しするおとももあります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	6		受け入れの際には情報提供をいただいています。就学サポートノートなども役立てさせていただいています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	5		必要なときは支援報告書を作成し、情報提供を行っています。ご家族と一緒に就学サポートノート等作成し、用いています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	6		連携して支援にやくだてています、
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	5	2	こどもたちの特性上なかなか交流するのは難しいです。公園など公共の場で一緒になったときはさりげなくかかわれるようにしています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	5	2	支援の交流等行っています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	6		連絡帳や送迎時にこどもたちの様子を話し、課題を確認しています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	6		家庭支援プログラムセッションで個別に相談を行い、助言を行っています。ペアレント・トレーニング再開したいです。	

R1クラス放課後③		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	4	1	契約の際、説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	5		保護者からの相談を大切にしています。状況に応じて電話や家庭訪問、面談を行い、助言を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	5	2	今年度はコロナ等の影響で女子会や余暇活動等を行うことができませんでしたが他の会の映画会には参加しました。オンラインで繋がる取り組み等課題です。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	4	1	苦情マニュアルに基づいて対応しています。すぐにご連絡し、お話をさせて頂いています。職員間の情報共有を大切にしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	4	1	HP等を活用して発信をしています。こらぼレターを発行し、情報発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	1	1	写真等注意をしています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	3	1	ことばだけでなく視覚的な援助を用いたり、わかりやすい支援を行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		6	3	今年度はコロナ感染防止等で行っておりません
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	3	3	作成しているが、周知が不十分でした。会報に載せるなど努力していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	3	3	職員によるシミュレーション、ビル全体の避難訓練に参加をしています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	3		県のリーフレットを用いて施設長が研修を行いました。徹底していきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	3	2	身体拘束防止マニュアルを作成しています。該当する児童はいませんが、整備していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	3	1	命に関わることなので、特に配慮し、情報共有を行っています。クッキングの際はアレルギー除去レシピを用意し、ファイリングしています。その都度保護者にも確認しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	2	5	会議等にて共有を行っています。その後の振り返りやミーティングなども大切にしています。